

ひょうご環境保全創造活動助成 活動報告書

団 体 名	エネルギー地産地消あかし地域協議会		
団体の所在地	(市区までで可) 兵庫県明石市	代表者名	佐々木 卓 郎

1. 事業名	あかし市民電力プロジェクト(仮称の)立ち上げ		
2.実施期間	平成29年4月1日から平成30年3月31日		
3.主な実施場所	明石勤労福祉会館 明石子午線ホール		
4.活動形態	・団体立ち上げ ・普及啓発活動 ・実践活動		
5.活動内容・結果 (参加者、階層・人数等)	助成を受けて実施した活動内容を記載して下さい。 10月1日日曜日午後2時から明石勤労福祉会館多目的ホールを会場にみやまスマートエネルギー社長の磯部達さんを講師に「地域のエネルギーを生かす明石のまちづくり」と題した講演会を実施。参加者は65名。 11月25日土曜日午後2時30分から明石子午線ホールを会場に映画「日本と再生」の上映会を実施。参加者は60名。 3月 25 日日曜日午後 3 時からフリースペースMOKUで狩野 史氏(淡路島地域ビジョン委員会委員長)を講師にセミナーを実施。参加者は20名		
6.成果・反響・ 反省点等	環境保全活動としてどのような成果があったかを記載して下さい。 磯部さんから日本各地の市民発電の仕組み作り・立ち上げ・組織の運用などの具体的な取り組みの実情を聞くことが出来市民発電の仕組み作り・立ち上げ・組織の運用についての理解が深まった。また、講演会のあと交流会では具体的に明石でどのような仕組みが必要などのお話を聞くことが出来た。 映画「日本と再生」の上映会では自然エネルギーの活用が今や世界的な規模で進展しておりこれは止められない流れであることが理解できた。経営的にも採算のとれることが明快に示され今後明石の地で市民電力を行ううえで大変勇気づけられた。 1 あかし市民電力プロジェクト(仮称の)立ち上げに対する市民の共感や理解が十分でないことが明らかとなった。市民の共感と理解をどのように作り上げていくのか。 2 事業者の参加がほとんどなくこれからをどのように事業者の参加を促していくのか。 3 行政との連携をどのように作り上げていくのか 4 あかし市民電力プロジェクト(仮称の)立ち上げをどのような形態で行っていくのか。 などの問題点が浮き彫りとなった。		
7.成果物	作成した「物」(教材、看板、木道等)、「物」ができる活動でなければ「なし」でよい なし		

8.活動写真 説明 (20 字以内)	*写真は当協会ホームページ等に掲載しますので、肖像権・著作権の問題がクリアされたものをお願いします。 *HP掲載用は3枚までとし、できるだけ電子データを下さい。活動報告の写真を使う場合は、HPに掲載する写真を3枚まで指定して下さい。 みやまスマートエネルギーの磯部達の講演会 (写真は活動報告の3枚を使用してください。)
-----------------------------------	--

